



©WFP/Benoit Lognone

感染拡大対策が取られたサヘル地域・マリでの食料配給の現場。干ばつによる被害予想に加え、更に新型コロナの流行で、食料支援の必要性は一層高まっています。

## 飢餓から救う。未来を救う。

国連の食料支援機関

# 国連WFPニュース

Jul. 2020 Vol.62

コロナがもたらす「ハンガー・パンデミック」の可能性  
飢餓の世界的大流行の危機下にある人々を救うために



「持続可能な開発目標」(SDGs: Sustainable Development Goals)は、2030年までに達成すべき17の国際社会の共通目標をまとめたもの。国連WFPは、目標2「飢餓をゼロに」が他の目標達成の基盤にもなるとの考えのもと、その実現を目指しています。



©WFP/Jorge Diaz

## 国連 WFP のソリューション

命をつなぐ「物流のリーダー」  
国連 WFP はコロナ対策でも、国連機関の「物流のリーダー」としての役割を果たしています。移動制限で輸送が難しくなった地域では、国連人道支援航空サービス (UNHAS) や専用船などを運行し、陸海空の輸送路を確保。食料だけでなくマスクや手袋、防護服などの医療用品、更には医療従事者をパンデミックの最前線に運んでいます。

**1日の稼働能力**  
5,000台のトラック、20隻の船、  
70機の飛行機  
650カ所の倉庫ネットワーク



©WFP/Antoine Vallas

## エボラとの戦いの経験を活かす

国連 WFP は 2014 年以降、西アフリカやコンゴ民主共和国などでエボラ出血熱が発生した際も、厳しい環境下で試行錯誤の中、支援を続けました。コロナに対しても、その時の感染対策や各国政府との連携といったノウハウが役立っています。それはエボラを経験した国だけに留まりません。当時西アフリカで勤務したキアラ・カマッサはエボラ感染対策の経験を活かして、いま中米ハイチでの新型コロナ対策の中心的役割を担っています。



©WFP/Alice Rahmoun

「私は夫を亡くしています。国連 WFP の食料支援のおかげで子どもを食べさせることができます」と語る母とその妹。コンゴ共和国・ブラザビルでは、地域の小売業の育成のために現金を支給して食料と交換してもらう支援方法が採られている。

## 【アフガニスタン】 感染におびえながら 物乞いをする母

アフガニスタンで6人の子を育てるマスマ (37歳) は、ブルカで顔を隠し、毎晩パン屋の隣で物乞いをしていました。「恥ずかしいし、パンをくれた人からコロナがうつったら…と思うと怖いですが、子どもたちを食べさせる方法はこれしかないのです」

「都市封鎖でパン屋が閉店したら、ウイルスに殺される前に一家全員餓死してしまう」と恐れていたマスマでしたが、国連 WFP の支援を受け、感染と飢え、両方の恐怖から解放されました。しかし隣国パキスタンとの移動制限などで食料が値上がりし、今も貧しい人々の生活を脅かしています。



©WFP/Mohammad Yasin Hessari



©WFP/Mahamady Ouedraogo



©WFP/Miller Choles

【左上】ブルキナファソでソーシャルディスタンスを守って食料の受け取りを待つ人々。  
【右上】シリアの食料配給所でマスクをして食料を渡すスタッフ。  
【下】コロンビアで給食代わりの持ち帰り食料を受け取った親たち。

## 【南スーダン】 飢えでやせ衰え、 コップ持つ力もなく

南スーダンで急性栄養不良に苦しむニヤンちゃん (2歳)。やせ衰え、水の入ったコップを持つ力すらありません。十分な食事を摂れなかった上に、不衛生な環境で生活していたため下痢が続き、食べ物を満足に消化できないのです。彼女を育てる義母は、他にも4人の子どもの抱え「生活は苦しく、全員を養うのは本当に大変です」と話します。

国民の6割が食料危機に陥る南スーダンでは今年、バッタによる農作物被害が深刻な上に、更にコロナが襲いました。国連 WFP は食料支援と、乳幼児や妊産婦、授乳中の母親への栄養支援を実施しています。



©WFP/Alice Rahmoun



**食べ物がなければ、  
コロナと戦えない。  
今、支援が必要です**

©WFP/Miller Choles

©WFP/Khudr Alissa



©WFP/Benoit Lognone

## 緊急特集

# コロナがもたらす 「ハンガー・パンデミック」 の可能性

## 飢餓の世界的大流行の 危機下にある人々を救うために

全世界で爆発的に広がった新型コロナウイルスの感染拡大は、先進国だけでなく発展途上国にも容赦なく襲い掛かっています。国連 WFP では、迅速な支援活動が行われない場合、2020 年末までに 2 億 6500 万人が急激な食料不安に陥ると推計しています。この人数は昨年末の 1 億 3500 万人のほぼ 2 倍に当たります。コロナと飢餓の「ダブル・パンデミック」が現実になろうとしているのです。

この「ダブル・パンデミック」のダメージは、南スーダンやイエメンといった紛争地域の国内避難民や難民、砂漠化が進むサヘル地域の住民など、弱い立場の人ほど深刻かつ長期化するとみられています。都市のロックダウンや国境封鎖、世界的な景気低迷によって経済状態が悪化すると、即座に飢餓に直面してしまうからです。また手洗いに必要な清潔な水のない地域では、衛生的な環境を確保できずに大量感染を引き起こしかねません。発病しても医療インフラが脆弱なため、栄養不良で免疫力が低下していることは、文字通り命取りとなります。

更に一斉休校によって、3 億 7000 万人もの子どもたちの給食が停止しました。この中には、給食がその日唯一栄養のある食事だという子どもが何百万人も含まれています。

国連の人道支援に必要な費用は、5 月時点の推計で 67 億米ドル (約 7100 億円) に上る見通しです。飢餓のパンデミックは、十分な食料があれば食い止めることができます。人々の命をつなぐために、ぜひあなたのご支援をお願いいたします。

# 支援の現場から

ケニア



ケニアでも新型コロナウイルスが原因で様々な影響を受けています。6月4日時点で感染者は2340名、死者数は78名となっていますが、検査を出来ていない人も多く、実際の数はずっと多いと予想されています。所属部門の仕事も急激に増えて、平日の深夜も休日もメールが飛び交う日々が続いています。

ケニアにおける国連WFPの主な活動の一つが難民支援ですが、難民キャンプでは人々が狭い家に密集して暮らしており医療体制も脆弱なため、感染が広がると多大な被害を生みます。そこで食料配給の際は、2カ月分の配給、ソーシャルディスタンスの確保、体温の検査、手洗いの徹底など感染対策がなされています。一方、キャンプ内の学校も休校となり、給食

支援停止による子どもたちの栄養状態悪化は深刻で、対策が急がれます。

国境閉鎖等による支援食料の配送遅延など、サプライチェーンも多大な影響を受けています。またサプライチェーンの変更は食料価格の高騰にも繋がっています。難民向け食料支援の約半分は現金支給ですが、同じ支給額で少ない量の食料しか買えなくなる可能性もあり、引き続き食料価格のモニタリングが必要です。

経済悪化により多くの人が仕事を失ったりしており、既存支援のほか追加ニーズも発生しています。ナイロビのスラム街に住むケニア人の友人からは、スラムの人々は日雇いの仕事や掃除洗濯の仕事など生きていく最低限の収入源すらも失い、食べる物もなく生活に困窮していると聞き、胸が痛くなりました。

予算部門が分析する数字は命に関わっています。追加資金はどれほど必要と

田島大基(たじま だいき)

国連 WFP 東アフリカ地域事務所 予算担当官

日系メガバンク、インド現地採用、JICA 勤務を経て 2019 年から JPO として現職勤務中。米国タフツ大学フレッチャースクール、東京大学経済学部卒。キャリアパスや現職の詳細は、国連 WFP ブログ「数字に命を吹き込め」等参照。



なるのか、更なる食料の価格高騰が見込まれるなか何が最適な支援方法か。医療分野に多くの支援が行っているなか今後どのくらい食料分野に支援が集まるのか。こうした全ての要素が数字に落とし込まれ、限られたリソースの優先度合の判断に繋がっています。

こちらでは、部門長のリーダーシップのもとチーム一丸となってこの危機を乗り越えようと尽力しています。最も脆弱な方々への食料支援を止めないよう日本の皆さんにご協力いただくと大変ありがたいです。

## インフォメーション

### WFP チャリティーエッセイコンテスト

応募 1 作品につき学校給食 1 人 3 日分 (90 円) が協力企業より寄付される本コンテスト。今年のテーマは「みつけた！わたしの元気ごはん」。応募〆切は 9 月 4 日です。是非ご応募ください！

<https://www.wfpessay.jp/2020/>

#### 《特別審査員》

ふなっしーさん



次長課長 河本 準一さん  
芸人

竹下 景子さん  
国連 WFP 協会  
親善大使/俳優



## 身近にできる国連WFP支援

### レッドカップキャンペーン



アドベンチャーホールディングス(株)、丸真(株)が新たに参加！アサヒ飲料(株)、昭和産業(株)は継続のご参加で、パッケージが新しくなりました。売り上げの一部は学校給食支援に寄付されます。[www.jawfp.org/redcup](http://www.jawfp.org/redcup)

<p>アドベンチャーホールディングス</p>  <p>アドベンチャーグループの雑貨及びレディスアパレル商品</p>	<p>丸真</p>  <p>タオル・エコバッグ等の雑貨</p>
<p>アサヒ飲料</p>  <p>#Like「アサヒおいしい水」天然水ラベルレスボトル PET2L (9本入り)</p>	<p>昭和産業</p>  <p>おいしく揚がる魔法の天ぷら粉、SHOWA ホットケーキミックスなど</p>

最新の情報は…



WFP.JP



WFP\_JP



メルマガ  
HPトップページ  
からも登録可



ご寄付は…



国連WFP  
<https://ja.wfp.org/>

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1 パシフィコ横浜 6F

0120-496-819

受付時間 9:00 ~ 18:00 (通話料無料・年始を除く年中無休)